

各小中学校長 様
関係所属長 様

静岡県言語・聴覚・発達障害教育研究会
会 長 静岡市立番町小学校長 石原 鉄也
副会長 藤枝市立青島北小学校長 藪崎 正人

静岡県言語・聴覚・発達障害教育研究会「静西地区第5回地区講習会」について（通知）

向暑の候、皆様におかれましては、ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より、言語・聴覚・発達障害教育につきまして、深い御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、本講習会は、本来通級指導教室担当・幼児ことばの教室担当を対象に実施しておりますが、今回は、特別支援教育に携わる園・小学校・中学校の方々にも御参加いただけますよう、下記のように講演会を開催することといたしました。御多用中とは存じますが、多くの方々に御参加いただきたく、御案内申し上げます。

記

1 日 時 令和7年10月25日（土）午後1時30分～午後3時15分
（受付 午後1時～午後1時20分）

2 会 場 静岡県総合教育センターあすなろ 講堂にて on-line 視聴
（掛川市富部456 電話 0537-24-9700）

3 参加者 希望する静岡県言語・聴覚・発達障害教育研究会会員
希望する静西地区の園小中学校教職員

4 内 容

演 題 英語のつまずきの理解と指導～小学校から取り組みたい英語の学び方～

講 師 村上 加代子（むらかみ かよこ） 先生

（武庫川女子大学教育学部教育学科 准教授・英語教育ユニバーサルデザイン研究学会会長・LEK 英語読み書き学習支援代表・特別支援士スーパーバイザー）

小3の国語教科書にはローマ字の読み書きが、小5・小6の外国語活動の教科書には英語の文章がたくさん出ています。しかし、小中学校の通級に通うお子さん達は、日本語の文字の読み書きの困難さを抱えている上に、更にアルファベットの大文字小文字・英文の読み書きや聞き取りの学習が入ってきて、とても苦勞しています。担当が、わかりやすい学び方をもっとも、「英語という教科特有の難しさ」や、「各々の困難さの背景」の両方がわからないと、適切な支援にはつながられません。

そこで、村上先生をお招きしました。「なぜ英語が苦手なのか、小学校からどんな授業や支援をしていけばいいのか」についてお話しいたします。

日頃、英語教育や特別支援に携わっている方だけでなく、園小中の大勢の方の参加をお待ちしています。また、先生に関するHPもぜひご覧ください。（LEK 英語読み書き学習支援のHPには「英語の読み書きが苦手などの子にもこうすればいいという方法がある」という一文があります。）

5 参加費 無料

6 参加申込

- ・別紙申し込み用紙にて、10/17（金）までに、FAXでお申し込みください。
- ・会場や担当への当日の問い合わせはできません。ご了承ください。
- ・当日は離れて座るようにしますが、マスクもご持参ください。

担当：静言研 静西（小笠）地区代表

掛川市立大坂小学校・LD等通級指導教室 藤田 順子

電話 0537-72-4307 FAX 0537-72-4243

×切 10/17 (金)

10/25 (土) 静西地区講習会参加申込み 掛川市立大坂小 藤田 行
F A X 0 5 3 7 - 7 2 - 4 2 4 3

学校名・所属所名		代表者名(参加者の中で1名お決めください)
電話番号		
F A X 番号		

参加者名	担任・分掌など	自家用車で来る方は ○をつけてください。 北側駐車場にお願いします。

・当日質問時間は取れません。知りたいことや先生への質問などがありましたら、お書きください。